

X線撮影・CTデータ解析 ソフトウェアトレーニング

概要 新たにX線CT装置（島津・inspeXio SMX-225CT FPD HR Plus、BRUKER・SKYSCAN1272）が導入されました。本講習会はX線撮影・CTデータ解析用ソフトであるVGSTUDIO MAX（VOLUME GRAPHICS）を用いて、得られたデータを適切に理解するための基礎操作および知識の習得を目的としています。また、実データを用いた解析方法をご紹介します。

日時 2024年2月27日（火）、28日（水）の2日間 9：30～17：00

場所 富山市新産業支援センター2階 プレゼンテーションルーム

定員 5名程度

※研究分野の分散を図るため、当方で調整させていただきます

参加条件 ① 1月26日（金）までにX線CT測定用サンプルを準備できること

② 受講のために以下のスペックを満たすPCを準備できること【必須】

- OS：Windows 10 Enterprise 64ビット、Windows 10 Professional 64ビット、Windows 11 Enterprise 64ビット、Windows 11 Professional 64ビットのいずれか
- ソフトウェアインストールが可能であること（管理者権限が必要）
- CPU：Intel®Core™2 Penryn、Intel®Core™i、またはAMD Bulldozer以上
- メモリ：4GB以上
- グラフィックボード：OpenGL3.3サポート、1GB VRAM以上の拡張グラフィックボード
- モニタ：解像度1400x1050以上

申込方法 Google Form

※申込み用Google Formsのアドレスは機器分析施設のホームページにてご確認ください。

申込締切 1月24日（水）

問合せ先 富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設

Tel：(076) 445-6715

E-mail：cia00@ctg.u-toyama.ac.jp

